



レクリエーションを活用し

学校に笑顔と元気を！

コミュニケーションを深め、人間関係づくりに役立つ
レクリエーション展開ノウハウを提供します！



マスク生活、3密回避、オンライン授業、黙食……。新型コロナウイルスの影響により、学校現場は大混乱となり、子どもたちは心と体にストレスを抱える状態が続いてきました。

この5月からは with コロナ・after コロナに向かい、子どもたちの生活はもとに戻り、問題は全て解決するのでは？との期待をよそに、現実はそううまくはいかないようです。顔を隠した長いマスク生活により、コミュニケーション能力の低下などが指摘されています。

そんな今こそ、学校に笑顔と元気を取り戻すレクリエーションの出番です！子どもたちの人間関係づくりや、楽しい学校づくりなど、レクリエーションの力が活かされます。

レクリエーション支援のスキルを持った教師は、子どもたちの笑顔を引き出し、学校を楽しくするだけでなく、自分自身もいきいきとした教員生活を送ることができるでしょう。

私たちレクリエーション協会は、様々なレクリエーション活動をとおり、クラスの子もたち、先生との信頼関係を築き、みんなが居心地よく、自己効力感が高められる学級づくりのお手伝いをさせていただきます。

<INDEX>

- 教員免許状更新講習の実績
- 都道府県レクリエーション協会による
教員向け研修・講師派遣
- 児童向けレクリエーション・ガイドブック無料贈呈！！
- レクリエーション・オンライン研修『教師の楽校』





レクリエーション支援の手法を『学級経営』

教員免許状更新講習実績（平成26年度～令和3年度実施）

公益財団法人日本レクリエーション協会は、都道府県のレクリエーション協会と協働で、平成26年度から令和3年度までの8年間、主に3つの学習テーマによる教員免許状更新講習を開催し、**全国15,000名を超える教員に受講**いただきました。

受講された皆様からは、全国平均(大学、教育委員会主催等)に比較し、**10～15ポイント以上高い評価**をいただいております。まさに、**楽しくてためになる研修**であると自負しております。

<教員免許状更新講習として実施した主要テーマ>

- I. コミュニケーションを深め、良好な学級づくりのためのレクリエーション
- II. 学校の様々な場面や目的に応じて活用できるレクリエーション
- III. 運動嫌いや運動が苦手な子どもも夢中で楽しめ、体力向上につながるレクリエーション

※講習の一例

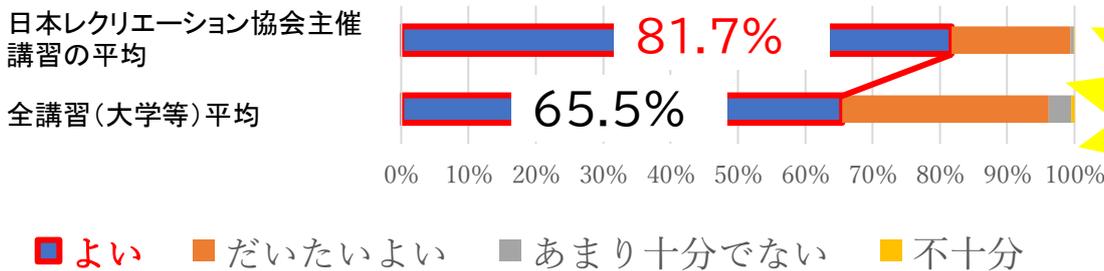
『コミュニケーション力を高めるレクリエーションプログラムの体験学習』…12時間

レクリエーションは単に楽しいだけでなく、意図的、計画的に活用することによって、自己肯定感や他者への関心・思いやりの心を育むなど、コミュニケーション力を高めるとともに、信頼関係づくりや前向きな行動変容を促すことができます。

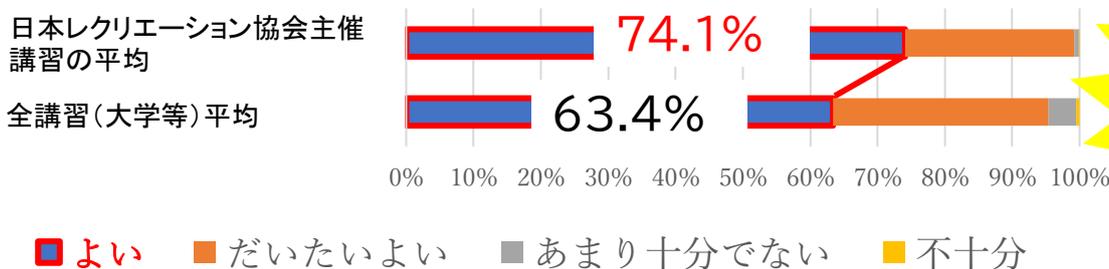
学級経営や仲間づくり、あるいはバスの中など、様々な場面で活用できるレクリエーションゲーム等の体験を通し、楽しさとその効果を体感しながら、子どもたちが積極的に参加するプログラムの企画と展開技術を学びます。

<受講評価（文部科学省指定様式による評価比較）>

講習の内容・方法について



最新の知識・技術の習得の成果



『人間関係づくり』に活かす教員研修実績



<教員免許状更新講習に受講された先生方の声>

●レクリエーションといっても単なるゲームという位置づけではなく、教育と同じような目的に向けられなければならないという知見を得た。(40代男性)

●本講習で多くの支援技術を学び、レクリエーションの奥深さを実感した。そして支援技術には一つ一つ理論・目的・ねらいがあるということも学んだ。(30代女性)

●レクリエーションとは、子どもたちの心に寄り添いコミュニケーションを深め、一瞬にして子どもたちと教師の信頼関係が築ける魔法だと思った。(20代女性)

●子ども達の自己肯定感・自己効力感の低さが課題となっている。この課題を解決するために、レクリエーション活動は有効な手段の一つである。(50代女性)

●特別活動の最上位の目標の一つに「人間関係形成」がありますが、レクリエーションはまさにその基盤づくりに直結するものだと思います。(50代男性)

●今後レクを活かすことは、学校教育現場で、子ども・教師・家庭や地域と信頼関係を築き上げていく大きな土台になって行くこと確信できました。(30代女性)

●レクリエーション活動を通して、子ども達を沢山ほめて、子ども達の本来の輝きをさらに引き出し、自分自身も成長してゆきたい。(20代女性)

●ホスピタリティの考え方は、子どもが伸び伸びと自己表現できるようになる上でも、学級経営につながると考える。(30代男性)

●失敗しても笑って許し合えたりする人間関係作りが必要だと感じている。その一助となるのが、このレクリエーション活動であると実感した。(40代男性)

■■■都道府県レクリエーション協会による教員向けレクリエーション研修■■■

各都道府県レクリエーション協会では、教員を対象としたレクリエーション研修を企画しています。また、校内研修や教育研究会・部会等への講師を派遣しています(一部無料講師派遣キャンペーンあり)。講習時間は1時間から3時間程度で、研修内容もご要望に応じて展開可能です。是非最寄りの都道府県レクリエーション協会にご連絡ください！



■■■児童向けレクリエーション・ガイドブック無料贈呈！！■■■



クラスのレクリエーション係や児童会役員がレクリエーション活動を実施する際に参考となる『レクリエーション・ガイドブック』を制作中です。レクリエーションの展開技術の解説とゲームや歌遊びの進め方や留意点などを子ども向けにまとめたガイドブックを各校3冊無料で贈呈します。

無料贈呈をご希望の場合は、左記のQRコードを読み取るか、URLから必要事項意を入力してお申込みください。

<https://forms.office.com/r/Tpw78jTkuD>



レクリエーション・オンライン研修 『教師の楽校』

上級レクリエーション・インストラクター資格を持つ教員直伝

もっと学校にレクリエーションを！

楽しいのがレクリエーション。でも楽しいだけで終わらないのがレクリエーション！レクリエーションを意図的、計画的に活用することで、楽しく活動しながら友だちとのコミュニケーションを促進するとともに、教師との信頼関係を深めるなど、人間関係づくりをすすめることができます。

今回、**全3回のオンライン研修を企画**しました。講義を視聴するだけでなく、**実技体験も盛り込み**、体験を振り返ること（解説）により理解を深めていきます。**夏休み明け、すぐに活用できるレクリエーション活動**をたくさん学べます。是非、ご参加ください！

■第1回:レクリエーションによる人間関係づくり、良好な集団づくり 8月4日(金)13:00~14:30

レクリエーションで子どもが変わる、クラスが変わる、教師自身が変わる！

レクリエーションによる子どもたち相互、教師と子どもたちとのコミュニケーションの促進による人間関係づくりの手法を学びます。学級会や授業の導入など、2学期からすぐに活かせるレクリエーション活動の体験をとおし、効果的に展開するための技術(レクリエーションの基本)を学びます。

【講師】 朝武紀雄先生(埼玉県久喜市江面小学校校長)
村山哲也先生(栃木県足利市教育委員会生涯学習課社会教育指導員)

■第2回:遊びが運動になるレクリエーションプログラム 8月6日(日)10:00~11:30

体育の授業や外遊びなどで活用でき、運動が苦手な子どもたちも体を動かす楽しさが味わえる運動遊びや、仲間と協力しながら課題に挑戦する集団遊びなど、“遊びが運動になるレクリエーション活動”を紹介します。

【講師】 中谷光男先生(千葉県柏市立富勢小学校校長)
増田直人先生(千葉県柏市立柏第四小学校教頭)

■第3回:レクリエーションを取り入れたグループワーク 8月8日(火)10:00~11:30

小グループによる活動は、子どもたちが主体的に、他の子どもたちとともに学習活動に参加することが求められます。レクリエーションを小グループの活動に取り入れることで、子どもたちが興味を持ち、楽しく、主体的に参加し、協力することを学んでいきます。今回はいくつかのグループワークを体験いただき、その展開方法を解説します。

【講師】 木村真介先生(島根県邑南町立口羽小学校校長)

●受講料 各回 3,000 円 / 全3回一括受講は 7,000 円 ※1つのPCで5名まで受講可

●定員 200名(先着順) ●申込期限 令和5年7月20日(木)

●お申込み・お問合せ



左記のQRコードを読み取るか、URLを入力し、セミナー申込サイトからお申し込みください。
https://shop.recreation.jp/products/list.php?category_id=60

公益財団法人日本レクリエーション協会 事業部 学校レクリエーション普及担当
TEL 03-3834-1093 E-MAIL jigyo@recreation.or.jp